

平成 16 年 11 月 19 日

各 位

会 社 名 ティアック株式会社
コード番号 6803
問 合 せ 先 広報グループマネジャー
水石和夫
TEL (0422) 52-5009

業績予想の修正、資本増強策ならびに減資に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）の中間期および通期の連結・単体業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、斯かる厳しい経営環境を踏まえ、財務体質の健全性確立を目的に、下記の資本増強策および減資を実施することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、収益力向上策に関しましては、現在、外部アドバイザー会社ならびに資本提携先と検討を進めており、平成 17 年 1 月を目処に発表させていただく予定です。

記

1. 平成 17 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 中間期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

（単位：百万円、％）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) (平成 16 年 8 月 11 日発表) | 53,000 | 900 | 600 |
| 今回修正予想 (B) | 53,256 | 4,160 | 9,586 |
| 増減額 (B - A) | 256 | 3,260 | 8,986 |
| 増減率 | 0.5 | - | - |
| 前期 (平成 16 年 3 月期中間) 実績 | 56,979 | 516 | 2,872 |

(2) 通期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|---------|-------|--------|
| 前回発表予想 (A) (平成 16 年 8 月 11 日発表) | 110,000 | 300 | 50 |
| 今回修正予想 (B) | 105,000 | 7,200 | 13,300 |
| 増減額 (B - A) | 5,000 | 7,500 | 13,350 |
| 増減率 | 4.5 | - | - |
| 前期 (平成 16 年 3 月期) 実績 | 117,838 | 1,524 | 428 |

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 187 円 18 銭

2. 平成 17 年 3 月期 個別業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) (平成 16 年 8 月 11 日発表) | 48,000 | 1,200 | 700 |
| 今回修正予想 (B) | 42,586 | 3,917 | 9,906 |
| 増減額 (B - A) | 5,414 | 2,717 | 9,206 |
| 増減率 | 11.3 | - | - |
| 前期 (平成 16 年 3 月期中間) 実績 | 49,844 | 123 | 1,980 |

(2) 通期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|---------|-------|--------|
| 前回発表予想 (A) (平成 16 年 8 月 11 日発表) | 100,000 | 400 | 300 |
| 今回修正予想 (B) | 83,000 | 7,600 | 13,800 |
| 増減額 (B - A) | 17,000 | 7,200 | 13,500 |
| 増減率 | 17.0 | - | - |
| 前期 (平成 16 年 3 月期) 実績 | 100,711 | 1,201 | 774 |

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 194 円 21 銭

<業績等の予想に関する注意事項>

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

3. 理由

当社のコンシューマ機器事業と情報機器事業は、前期の米国子会社ビデオシステム事業譲渡の影響を除いて収益改善が進んでおりますが、光ディスクドライブ事業では、急激に価格下落が進みコストダウンスピードに遅れを取ったこと、およびスーパーマルチなど最先端ドライブの市場形成が予想より大きく遅れる結果となったことから、収益が大幅に悪化いたしました。この結果を受け、通期の売上高、経常利益、当期純利益は、連結・単体ともに前回公表値を大幅に下回る見通しとなりました。

また、繰延税金資産につきましては、回収可能性の判断要件を考慮した結果、中間期において海外子会社計上分を除く全額の取り崩しを実施しております。

4. 資本増強策および減資

(1) 第三者割当増資

本日、フェニックス・キャピタル株式会社との間で、同社が運営するファンドに対して、50 億円から上限 80 億円を目処に、平成 17 年 3 月払込みにて第三者割当による新株発行を行なうことで、基本合意いたしました。今回の増資引き受けにより、フェニックス・キャピタル株式会社の持株比率は過半数となる見込みです。

増資計画および増資後の中期経営計画につきましては、平成 17 年 1 月の最終契約締結時に発表させ

ていただきます。

なお、増資に伴いフェニックス・キャピタル株式会社からは1名以上の役員を受け入れ、同社の持つ企業活性化ノウハウを有効活用し、計画を精緻化していく所存です。

(2) 資本の減少

中間期における繰延税金資産の取崩し、および通期業績見通しの悪化により、平成17年3月期末において多額の損失を計上し、自己資本が大幅に減少する見込みです。繰越欠損金の解消および早期活性化のため、誠に遺憾ながら、株主の皆様には90%の無償減資をお願いするとともに、前記第三者割当増資を予定しております。

なお、減資につきましては、平成17年2月下旬に開催予定の臨時株主総会に付議する予定です。詳細につきましては、決定次第発表させていただきます。

(3) スケジュール

| | |
|---------------|-----------------------------------------------------|
| 平成16年11月19日 | フェニックス・キャピタル株式会社との間で第三者割当増資に関わる基本合意書締結 |
| 平成17年1月下旬(予定) | フェニックス・キャピタル株式会社との間で最終契約締結 資本増強策詳細決定 中期事業計画発表 |
| 平成17年2月下旬(予定) | 臨時株主総会開催 |
| 平成17年3月下旬(予定) | 減資効力発生 第三者割当増資完了 |

(4) 役員報酬の一部返上

平成17年3月期に多額の損失を計上し、株主の皆様は無償減資をお願いする経営責任の明確化のため役員報酬につきましてはその一部を返上することとし、所定の報酬金額から最大で60%削減することにいたしました。

5. 中期経営戦略

(1) 背景

平成17年3月期につきましては、収益構造の転換への取り組みが最重要課題であり、将来に向けた事業体制強化を図るために、高級AV機器事業の完全分社化や、4つのビジネスユニットへの分割による周辺機器事業の専門性強化、本部制の導入、新規事業分野への投資などを実施いたしました。しかしながら、上記のとおり収益が悪化、業績見通しを大幅に下方修正するにいたりました。この現状を踏まえ、得意とする高付加価値製品分野への集中、コスト対応能力向上などを中心に、外部アドバイザリー会社の助言も頂きつつ収益改善策の策定を進めております。

また、財務体質の健全性確立および収益力向上を図るためには資本増強策が不可欠と判断し、第三者割当増資による資本増強につき、フェニックス・キャピタル株式会社との間で基本合意いたしました。

(2) 経営戦略の概要

来期の黒字化を果たし、強固な収益基盤を確立して中長期にわたる安定的な黒字体質を構築するため、新たな経営計画を策定し、既存の概念にとらわれない抜本的な企業革新を実行するとともに、事業活動におけるあらゆる面において、ビジネスモデルの見直しを強力に推進してまいります。

事業環境の変化とお客様の要請に応えるためには、製品サイクルの短縮化やマーケットデマンドにタイムリーに対応してゆくことが必要です。そのため、組織には専門性および柔軟性を常に持たせ、業績に占める新製品寄与率を高めて将来の成長分野を目指すことを中長期的な経営方針としてまいります。

周辺機器事業では、光ディスクドライブで競争条件が変化しています。このため、難易度の高い製品に開発資源投資を絞り、コスト対応能力向上とアライアンスやアウトソーシングを強化・推進するとともに、コンシューマ市場への光ドライブ事業の横展開や、情報機器事業との技術共有によるシナジーを追求し、収益構造の転換を進めてまいります。

以 上